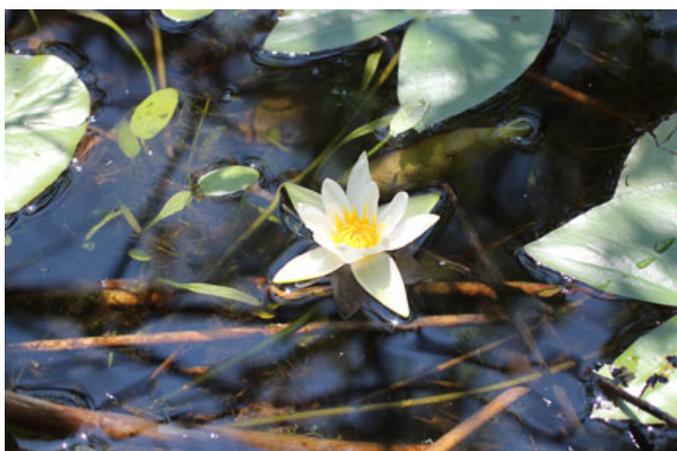


連携研究実施報告

2014年6月15日（土），黒沢研，塘研，木村研，廣瀬さんが連携研究「裏磐梯湖沼の生物相および周辺植生の総合調査」の第1回合同調査を実施しました。塘研（塘と院生の増渕君）の調査分を報告します。最初に黒沢研，木村研の石川君，廣瀬さんと（株）ニチレイ社有地内の池を巡った後，レンゲ沼と柳沼（五色沼湖沼群）の底生動物を重点的に調査しました。両沼からはこれまで裏磐梯では未記録だった種を合わせて5種類ほど確認することができました。その後，長瀬川で増渕君の研究材料のヒメシロカゲロウ属の幼虫の採集を行いました。驚しい数のオオシマトビケラの群飛を目撃しました。次回の調査は7月中旬頃を予定しています。



レンゲ沼で見られたヒツジグサの花



レンゲ沼（探勝路側）で底生動物を採集する増渕君



柳沼（石倉沼側）で底生動物を採集する増渕君



柳沼（石倉沼側）の調査地からレストハウス側を望む



長瀬川にのみ生息するオオシマトビケラ(成虫)



長瀬川の上空で群飛するオオシマトビケラ